

こんにちは！
わたしは昭和区社協のマスコット
キャラクター「こころん」です

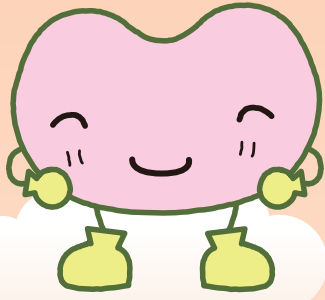
第2次 昭和区社会福祉協議会 地域福祉活動計画 (概要版)

平成21年度～25年度



社会福祉法人

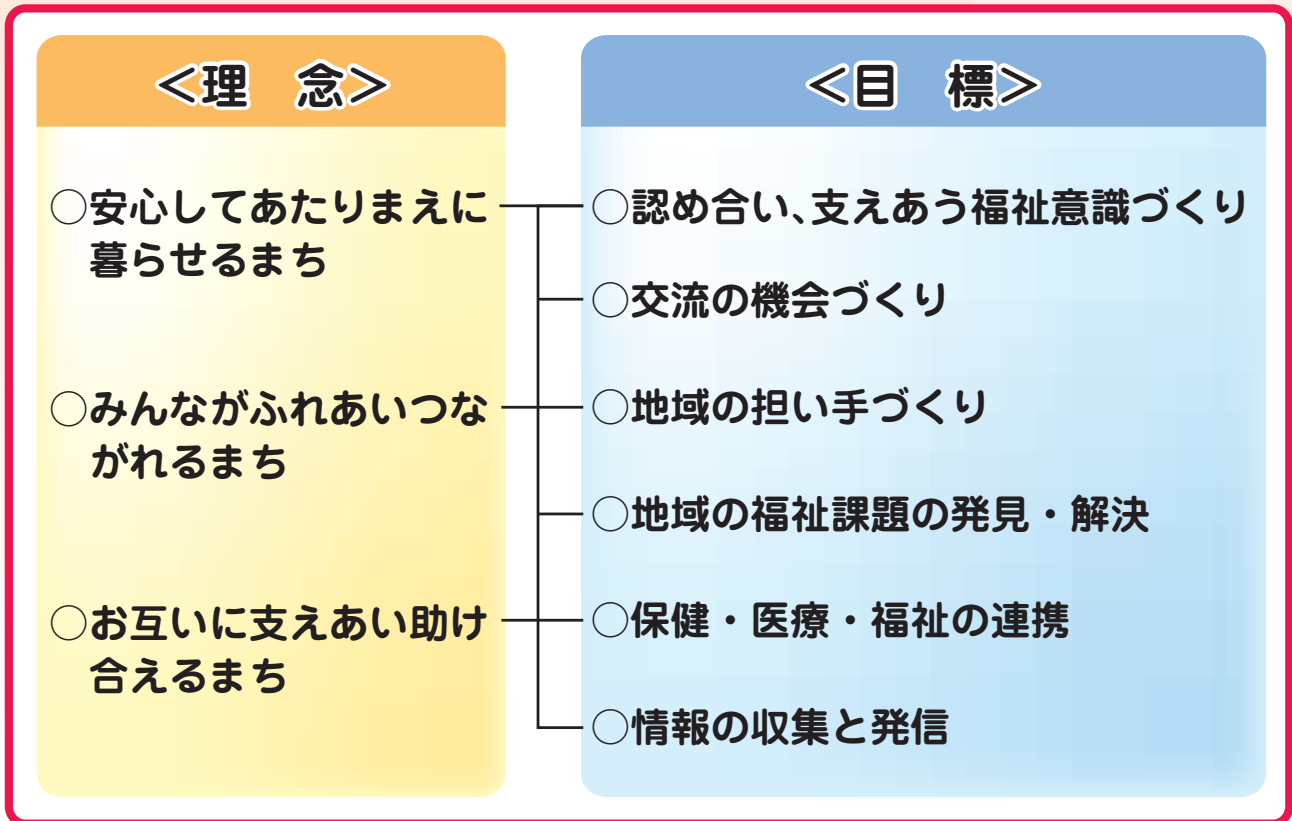
名古屋市昭和区社会福祉協議会



第2次地域福祉活動計画をご紹介します！

昭和区の“誰もが住みよい福祉のまちづくり”を、学区や町内などの身近な地域における住民相互の支えあい活動をとおして、より多くの区民のみなさんに参加をいただきながら進めていきたい！という願いをこめてつくった計画です。

- ☆昭和区にお住まいの様々な方々と、保健・医療・福祉の専門職の方々の参加と協力によってつくられました。
- ☆3つの理念からなる、6つの目標をたてました。



- ☆5年間を実施期間として、目標や取り組みを考えました。

第1次計画 (平成16年度～20年度)	第2次計画				
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	← 前期 →		評価見直し	← 後期 →	
					評価

この計画で大切にすること ～「誰もが誰かの力になれる」地域づくり～

これまでは…

支援する必要がある A さんを、周りがどう支援するかということを重視してきました。もちろん制度やサービスは必要です。でも、いつも助けられるばかりの存在である自分に気兼ねばかりしていたら、その人らしい豊かな生活からは離れてしまうのかもしれない。医療や福祉の制度やサービスだけでは、その人らしい生活が送れるとは限らないのです。

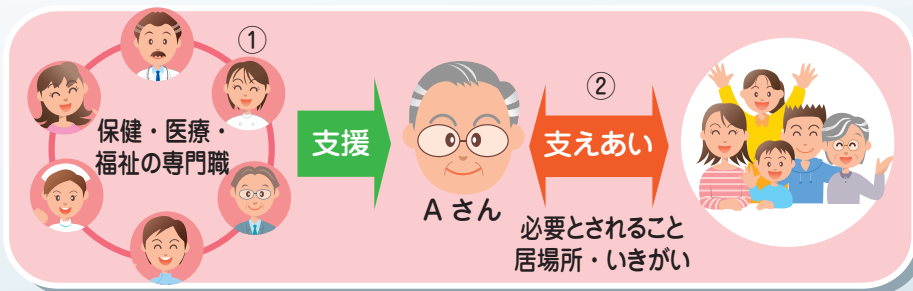


これからは…

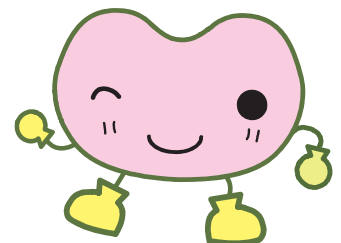
人との関わりの中で自分の存在が認められたり、自分が必要とされることなどは、豊かに生きていくうえでとても必要なことで、それは介護が必要な状態になったとしても変わりません。

そのために、

- ①専門職のネットワークによる総合的な支援体制を整えます。
- ②ひとりひとりのその人らしさやできることを活かし、誰もが誰かの力になれるような「お互いに支えあう関係」をつくっていきます。それらをとおして「地域の福祉力」を高めていくことをめざします。



それでは、どんな内容なのかは
ここを開いてみてください。

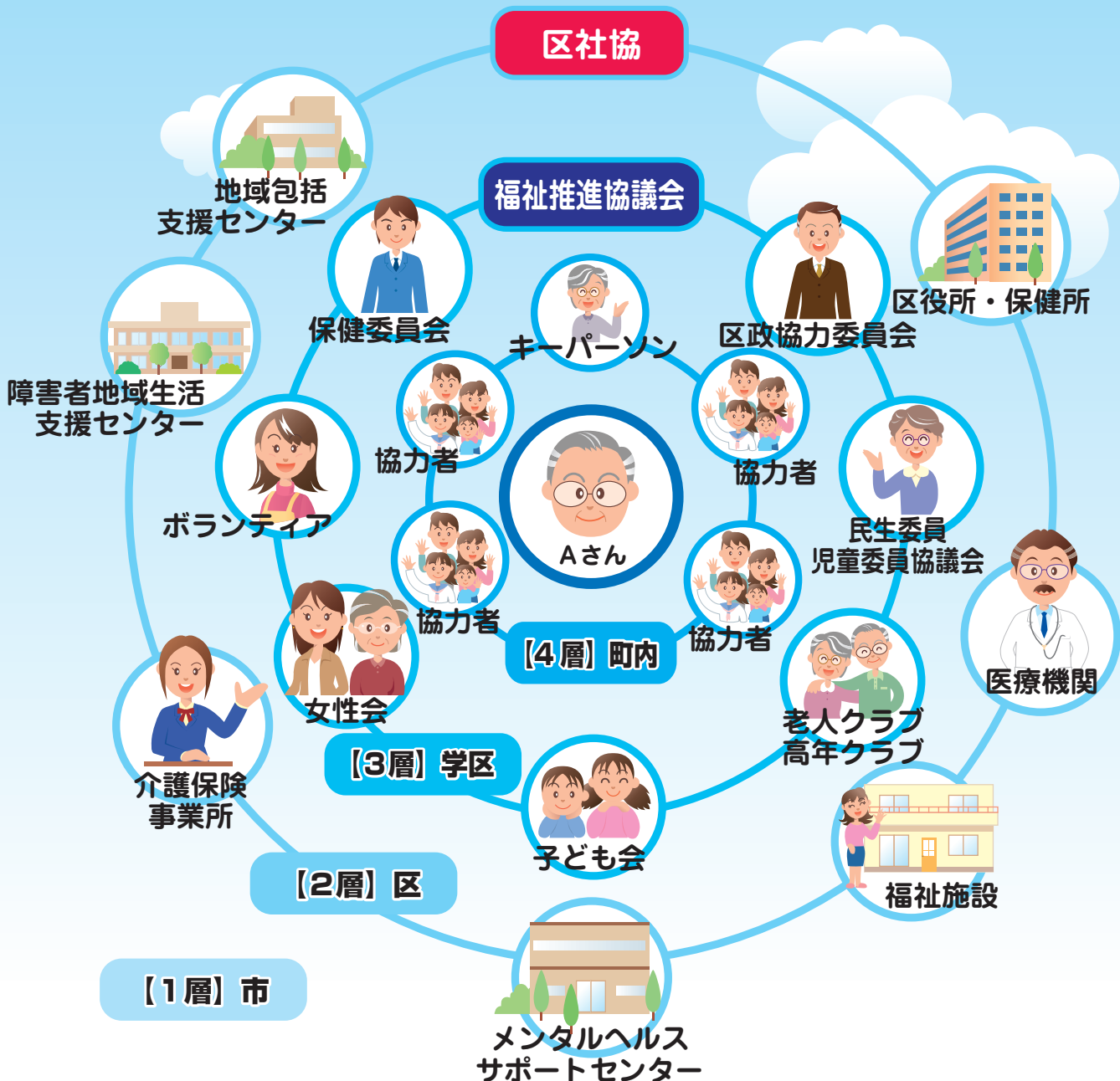


誰もが誰かの力になれる地域を実現するために！

重点項目① 双方向の支えあいのネットワークづくり

近隣の支えあいのつながりと福祉推進協議会や専門職などが連携しあう「こころん支えあいネット」をつくることで、制度やサービスでは補えないことを支えあいます。

双方向に誰もが誰かの力になれるような関係をめざし、孤立することなく安心して暮らすことのできる地域づくりをめざします。



重点項目② 身近な地域でつながるための場づくり

歩いて行けるような身近な地域の中に、いつでも、誰でも気軽に集まることのできる「たまり場」をつくります。

→ ★たまり場づくり ★たまり場世話人交流会・研修会 など

重点項目③

地域の中での支えあいの風土づくり

学区などの身近な地域の中に住む様々な立場の人同士が継続的に交流の中で、自然と認めあい理解しあえる機会をつくり、誰もがお互いに支えあえる福祉意識づくりをめざします。

→ ★子どもふくし体験教室 ★福祉教育セミナー など

重点項目④

福祉推進協議会の充実・発展

学区の中の地域福祉を推進していく福祉推進協議会がますます発展し、地域ぐるみの福祉活動を進めていけるよう、学区ごとの特色や課題に応じたとりくみを提案し、つくっていきます。

→ ★学区福祉活動計画づくり ★研修会の開催
★モデル事業の支援(近隣の支えあい活動など) など

重点項目⑤

分野を超えた保健・医療・福祉の連携

区内の児童・障がい・高齢の分野を超えた保健・医療・福祉の専門職の連携を図り、困った人のニーズを受け止め、きちんとつなぐ仕組みづくりを推進します。また、専門職と住民をつなげていきます。

→ ★セーフティネット委員会の設置 ★身近な相談窓口の設置 など

重点項目⑥

総合支援型社協

昭和区社協の中の「在宅サービス」「包括支援」「地域づくり支援」の3つの機能を担う職員が一体となり、連携して「総合的な支援体制」をつくり、地域づくりを支えています。

→ ★こころん支えあいネットの推進 など



これらの事業を進めていくために…

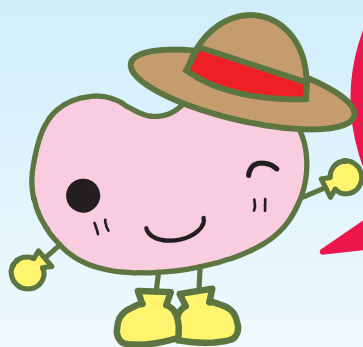
計画づくりに携わっていただいた方々を中心に以下の推進チームを結成し、事業の企画・実施などを区民の皆さんや専門職の方々と相談しながら進めていきます。

- 福祉教育推進プロジェクトチーム
- たまり場プロジェクトチーム
- 相談窓口プロジェクトチーム、
- 情報冊子作成プロジェクトチーム
- セーフティネット委員会

昭和区社会福祉協議会(昭和区社協)とは…

「住民主体」をモットーに誰もが安心して暮らすことのできる昭和区をめざし、昭和区内における様々な福祉活動の支援や社会福祉に関する事業の連絡調整、企画・実施などを行っている団体です。

(社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法の第109条に位置づけられた全国の都道府県・指定都市・市区町村におかれている公共的な民間団体です。)



あなたも第2次地域福祉活動計画の取り組みに参加してみませんか？
計画のプロジェクトチームではいつでもメンバーを募集しています。この計画の詳しいことは、昭和区社会福祉協議会におたずねください。

交通のご案内



- 地下鉄：鶴舞線「荒畑」駅4番出口から徒歩5分
- 市バス：栄20系統・昭和区系統
(右まわり・左まわり)「荒畑」下車

社会福祉法人 名古屋市昭和区社会福祉協議会

〒466-0051 名古屋市昭和区御器所3-18-1
TEL: 052-884-5511 FAX: 052-883-2231
ホームページ: <http://www.showaku-shakyo.jp/>

賛助会員募集!!

昭和区社協の活動を資金的に応援してくださる方を募集しています。
あなたも社協の応援団になってみませんか。あたたかいご支援をお待ちしています。

- 個人会員 1口1,000円
- 団体・法人会員 1口10,000円

いっしょに
福祉のたねを
まきましよう!

